NEWS RELEASE

報道関係者各位

2026年9月24日

第２回 京都駅ビル芸術祭 ゲイジュツ ノ エキ 2026／GNE

参加作家・ステージプログラム一部公開！

京都駅ビルが、昼も夜も幻想的な“アートの拠点”に様変わり。

開催期間　2026年10月17日（土）～同年11月3日（火・祝）

京都駅ビル開発株式会社（京都市下京区、代表取締役社長：橋本 修男）が運営する京都駅ビルは、「人・まち・文化が交流することで新たな賑わいが生まれるプラットフォーム」となることを目指し、駅前広場や大階段を活用しながら、地域の様々な関係者の皆様と連携したイベントの企画に取り組んでまいりました。このたび、その歩みの一環として、２０２６年１０月１７日（土）から１１月３日（火・祝）まで「第２回京都駅ビル芸術祭 ゲイジュツ ノ エキ 2026／GNE」を開催し、京都駅ビルを起点に、駅から京都全体へと広がる新たな文化体験をお届けします。

本芸術祭で表現するのは、伝統とアートが出会う「文化の交差点」です。ものづくりの記憶が脈々と息づく伝統文化と、今を生きる現代アーティストの表現が出会い、呼応します。人と人、モノと組織のあいだに思いがけないつながりが生まれ、伝統工芸×現代アート、伝統芸能×エンターテインメント、企業プロダクト×伝統工芸といった、ジャンルの境界を越えた文化の交差点が会期中さまざまな姿で現れます。京都駅をただ通り過ぎるだけの場所ではなく、文化と表現が交わる「入口」として捉え、昼と夜、それぞれに異なる表情を見せるこの場所から生まれる新たな文化の景色を、京都のまちへと広げていく。私たちは「第２回京都駅ビル芸術祭 ゲイジュツ ノエキ 2026／GNE」を通じて、その出会いと発見を発信してまいります。この18日間の祭典にぜひご期待ください。

キービジュアル：若佐 慎一（わかさ　しんいち）作

◆第2回京都駅ビル芸術祭公式サイト ＜ https://kyotostation-gne.jp/ ＞
◆京都駅ビル開発公式HP ＜ https://www.kyoto-station-building.co.jp/ ＞

第２回 京都駅ビル芸術祭 ゲイジュツ ノ エキ 2026／GNE　概要

◆ 作家・展示者紹介　＜詳細は別紙1をご覧ください＞

コンセプト「Mash up KYOTO from the station.」

京都駅ビル芸術祭では、「マッシュアップ」を重要なコンセプトとして据えています。単なる展示の集合体ではなく、異なる領域が掛け合わさることで立ち上がるこれまでにない表現を、駅という誰もが行き交う場所を通じて紹介してまいります。
駅とまちをつなぎ、多様な出会いから新たな価値を創出する。今回その交差点に立つのは、それぞれの技と感性を磨いてきた作家や、伝統産業の工房です。

◆ イベント・ワークショップ紹介　＜詳細は別紙２をご覧ください＞

会場に並ぶ作品との出会いに加え、京都駅ビル芸術祭ではその場に居合わせた人だけが味わえる「時間」もご用意しています。 17日の開幕日に開催するDRUM TAOによるオープニング演奏や開会セレモニー、書道・ライブペインティングパフォーマンス、トークセッションなどをはじめ、会期中様々な「体験の入口」もお楽しみいただけます。

実施期間　：2026年10月17日(土)～11月3日(火・祝)
会場　：京都駅ビル（駅前広場・南北自由通路北側スペース・室町小路広場・東広場）、京都劇場、総本山御室仁和寺、妙心寺塔頭桂春院、東本願寺ほか
開催時間　：13:00～20:00（コンテンツにより異なります）
入場料　：無料（一部ワークショップ・体験企画、特別ツアーは有料）
公式HP　：https://kyotostation-gne.jp/

主催：京都駅ビル開発株式会社
共催：京都府、京都市、ファッション京都推進協議会
後援：京都商工会議所、公益社団法人京都市観光協会
協賛：株式会社アートブレーンカンパニー　株式会社アイシン　スリーエム ジャパン株式会社
株式会社手塚プロダクション　トヨタ自動車株式会社　公益財団法人 大学コンソーシアム京都
ダイハツ工業株式会社　DRUM TAO THEATER KYOTO　株式会社ニトロプラス
株式会社バンダイナムコエクスペリエンス　株式会社RIN INTERNATIONAL
ワールド・ブランズ・コレクション ホテルズ＆リゾーツ株式会社（フォションホテル京都）
特別協力：西日本旅客鉄道株式会社
協力：株式会社ジェイアール西日本伊勢丹　株式会社ジェイアール西日本ホテル開発
JR西日本京都SC開発株式会社　嵯峨野観光鉄道株式会社　京都鉄道博物館　他

作家・展示者紹介

ART&CRAFT BOX

SHOWKO（しょうこ）

340年続く茶陶の窯元「真葛焼」に生まれる。有田での修行の後、京都に戻り活動を開始。「読む器」をテーマにした物語性のあるブランド「SIONE/シオネ」を立ち上げ、銀閣寺近くに直営店を開業。工藝の魅力を紐解き、自分に向き合える宿「うたひ」を開業するなど、ものづくりの哲学や精神性をつたえる活動を重ねながら国内外で展覧会を開催。著書多数。
https://www.instagram.com/showko_/

山科 言親（やましな ときちか）

衣紋道山科流若宗家。1995年京都市生まれ、京都大学大学院人間・環境学研究科修士課程修了。代々宮中の衣装である“装束”の調進・着装を伝承している山科家(旧公家)の 30 代後嗣。 三勅祭「春日祭」「賀茂祭」「石清水祭」や『令和の御大礼』にて衣紋を務める。各種メディアへの出演や、企業や行政・文化団体への講演、展覧会企画や歴史番組の風俗考証等も行う。山科有職研究所代表理事、同志社大学宮廷文化研究センター研究員などを務め、御所文化の伝承普及活動に広く携わる。
https://www.instagram.com/tokichika_yamashina/

ART&CRAFT BOX

大西常商店（おおにしつねしょうてん）

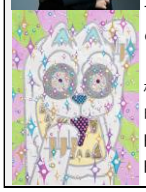
京都・建仁寺にて江戸~明治期は元結製造を営み、時代の変化とともに扇子製造へ転じて百年余り。製造から販売、修理まで一貫した事業展開を行っております。近年では扇子の技術を活かしたフレグランスの開発にも取り組むほか、京町家の社屋にてレンタルスペースや文化体験を展開。扇にまつわる様々な文化を次世代へつなぐ「文化の風をうむ」事業を推進しております。https://www.ohnishitune.com/

浅井 慶一郎（あさい けいいちろう）

生華窯 浅井慶一郎。京都・宇治を拠点に作陶する陶芸家。龍谷大学物質化学科卒業、京都府立陶工高等技術専門校で学び、釉薬の化学的探求と薪窯などによる焼成方法を軸に制作を続ける。作家としての「浅井慶一郎」名では作品を、生活の器「SEIKA」では日常に寄り添う器を手がける。国内外での展示歴を持ち、今年9月には仏・ラ・ボルヌでの薪窯の調査に参加。伝統と実験を行き来しながら、暮らしに息づく器を探求している。https://www.instagram.com/keiichiro_asai

ART&CRAFT BOX

若佐 慎一（わかさ しんいち）



1982 年広島生まれ。広島市立大学大学院修士課程 修了。大学で日本の伝統画法を学び、卒業制作を同大学の首席作品として買い上げられる。卒業後、月刊美術主催公募展「デビュー」にて準グランプリ受賞。日本の風土と宗教観をテーマに、漫画やゲーム、アニメの特徴とされる要素を作品内に取り込み制作する。活動は国内外問わずその場を広げ、伝統工芸の「長艸繍巧房」への原画提供や、自身のシグネチャーでもある招き猫様を主としたファッションブランド「Ørum (オルム)」を立ち上げるなど多岐にわたる活動を見せる。栃木県立美術館、広島市立大学、円覚寺塔頭龍院庵、東福寺塔頭 光明院、広島信用金庫に作品所蔵。
https://www.shinichiwakasa.com/
https://www.instagram.com/shinichiwakasa/

長艸繍巧房（ながくさぬいこうぼう）

長艸繍巧房は1933年、京都・西陣で創業した京繍の工房です。京繍伝統工芸士・長艸敏明と妻・純恵を中心に、和装品、能・歌舞伎衣裳、祭屋台装飾など幅広く制作。エルメスとのコラボレーションやパリコレクションへの衣装協力など海外でも高く評価され、祇園祭の山鉾刺繍水引幕をはじめ、文化財の修復・復元にも数多く携わっています。
https://www.nagakusa.info/
https://www.facebook.com/nagakusanuikoubou

ART&CRAFT BOX

京都 おはりばこ（きょうと おはりばこ）

京都・大徳寺前。つまみ細工の技を受け継ぐ、三代続く職人の店。二階の工房で仕立てた髪飾りや和小物が、そのまま一階の店先に並ぶ。絹を生地から誂え、今宮神社の全長約3mの大薬玉、斑鳩神社の明治13年作の薬玉復元を手がけた。2026年「京の手しごと工芸品」に認定。お宮参り、七五三、成人式、婚礼。ハレの日を彩る髪飾りを一点ずつ手づくりする。体験クラスや教室も運営し、つまみ細工の普及に努めている。
https://oharibako.com/

バンダイナムコエクスペリエンス

BANDAI NAMCO
Fun for All into the Future
株式会社 バンダイナムコ エクスペリエンス

バンダイナムコエクスペリエンスでは、全国のリアルエンターテインメント施設のプロデュースや、「太鼓の達人」「釣りスピリッツ」などのアミューズメント機器の企画・販売を手掛けています。バンダイナムコグループの「場」を担う存在として、ユニークなコンテンツを創出し、お客さまへ届けます。
https://xp.bandainamco-am.co.jp/

ART&CRAFT BOX

宮脇賣扇庵(みやわきばいせんあん)

涼をとるだけでなく、祝いの席を飾り、人生の節目に寄り添ってきた扇。ご挨拶の際に前に置くことで結界をつくり、言葉を介さず相手を敬う想いを伝えるなど、伝統の作法も現代へつなぎます。宮脇賣扇庵は、文政6年（1823年）の創業以来、扇作りに精進してまいりました。和の趣と雅やかさを兼ね備えた扇が、いつの時代も身近な存在であるように、200年以上にわたり受け継がれた伝統を守り続けています。
https://baisenan.co.jp/

手塚プロダクション（てづかぷろだくしょん）

TEZUKA PRODUCTIONS

1968年にマンガ家・手塚治虫が設立。『ジャングル大帝』『鉄腕アトム』『リボンの騎士』『火の鳥』『ブラック・ジャック』など数々の名作をはじめとした、手塚作品の著作権管理とアニメーション制作を主な業務としている。その他、手塚キャラクターグッズの制作・販売、イベントの企画・制作なども手がける。手塚治虫の意思と作品を後世に伝え、国内外へ日本のアニメ・マンガ文化を発信しつづけています。
https://tezuka.co.jp/

別紙 1

ART&CRAFT BOX

田村将軍堂（たむらしょうぐんどう）

大正10年（1921年）にかるた職人工房として創業いたしました。「雅やかな古人の心を今に伝えたい」、そんな思いを胸に、今日まで花かるた（花札）や小倉百人一首をはじめとする、和紙を用いた手作りかるたの製作を続けております。手作り和紙かるたならではの風合い・美しさにこだわり、1枚1枚に和紙を丁寧に貼り付けて仕立て上げています。
https://www5f.biglobe.ne.jp/~karutaya/
https://www.instagram.com/tamurashogundo/

Omochi（おもち）

熊本出身のアーティスト。大学在学中、美術教育を学びながら、人体彫刻を専門に制作を行う。大学卒業後、文化行政の経験を経て2024年に独立。現在は、彫刻制作で培ったやわらかなライン表現を活かし、人物や動物をモチーフとした温度感のある作品を描く。個展を中心に作品を発表する一方、広告・出版・WEBなど多様な媒体でのビジュアル制作も行っている。
https://www.instagram.com/omochi_mochimochii

ART&CRAFT BOX

金網つじ / 辻 徹（つじ とおる）

21 歳で家業を継ぐまではアパレルでの勤務やジャマイカへの旅など異色の経歴を持つ。伝統の技術を守りながらも現代のライフスタイルに合った新しい製品を積極的に製作。職人として手を動かす一方で経営者としても手腕を発揮し伝統工芸の世界に新しい風を吹き込んでいる。
https://kanaamitsuji.com/
https://www.instagram.com/kanaamitsuji/

ネーカーズ / 三上 良弘（みかみ よしひろ）

株式会社ネーカーズは、京都で靴づくりを続ける工房です。車椅子で暮らす方のための靴ブランド「TONE」では、既成靴のように人の骨格からではなく、その方の足のかたちと生活様式から、一足の形を起こしてきました。今回は金網つじ様とのコラボにより、靴としての機能をいったん脇に置いています。歩かないからこそ許される造形、骨格に縛られない美しさ。外へ履いて出たくなる、本当の意味で格好いい一足を目指しました。https://www.instagram.com/tone_nakers

ART&CRAFT BOX

中村ローソク（なかむらろーそく）

1887年本家より分家4代目、創業時中村商店（以前7代京都で和ろうそく製造）、1977年会社設立　有限会社中村ローソク
◆京都老舗会会員
◆京都市伝統工芸連絡懇話会会員
◆京都商工会議所会員
◆京都市長推奨京の手しごと工芸品店
◆京都市輝く地域企業輝き特別賞受賞　2019
◆これからの1000年を紡ぐ公卿認定　令和5年度第1期
◆和蝋燭の原材料のハゼの木の植樹生産「京都悠久の灯プロジェクト」https://www.kyorousoku.jp/

DAICHI MIURA（だいち みうら）

ファッションデザイナーとしてキャリアをスタートさせアーティストや俳優の衣装を担当。その後、広告やCM などのディレクション、住居などのデザイン、ブランドのプロデュース、イラストレーション、アートクリエイションなど創作の幅を拡げる。 旅がベースのライフスタイルから世界の様々な文化や自然との対峙を経て、環境問題への取り組みや地域活性など社会活動にも力を入れる。
https://www.instagram.com/josiesrunway/

ART&CRAFT BOX

堤淺吉漆店（つつみあさきちうるしてん）

1909年創業の京都の漆精製会社・堤淺吉漆店の四代目。北海道大学で農学を学んだ後、家業に加わり、漆の精製技術を基盤に、植林活動、教育、ワークショップ、現代カルチャーとの協働を通じて、漆の新たな可能性を広げる活動を行っている。現在は、漆を通して自然・人・文化を再接続し、文化継承と循環型ものづくりの持続可能なモデルを探求している。
https://www.tsutsumi-urushi.com

駅前広場

植治 / 皆川 拓哉（みながわ たくや）

かつて庭師は、造園を多角的な創作と捉え「庭大工」と呼ばれていました。私は「庭大工」を未来へ紡ぐべく、日本庭園の伝統手法や様式を守りながら、新規作庭と維持管理を国内や海外で総合的に展開しています。特に日本庭園の中心地の京都では、有名寺院や京町家の庭園を手掛け、確かな技術と知識を若手へ継承することにも注力しています。「庭大工」としての使命感を胸に、日本庭園の文化と未来を支える活動を続けております。https://niwadaiku-ueji.com/company/

駅前広場　京都劇場

TRADMAN'S BONSAI（トラッドマンズ ボンサイ）

日本の伝統文化である盆栽を世界に伝えるというミッションのもと、2015年にTRADMAN'S BONSAIを結成。 伝統を守るだけでなく、盆栽に込められた「おもてなしの心」と「利他の精神」の本質を大切にしながら、ストリートカルチャー、ファッション、アートとの融合により、日本の伝統文化に革新を取り入れ、日々進化を続けています。 TRADMAN'S BONSAIは、盆栽を通じて「日本の格好良さ」を新たに定義し、斬新な価値を生み出していきます。https://tradmans.jp/
https://www.instagram.com/tradmans_matsubaya.inc/

駅前広場　京都劇場

三上 真輝（みかみ まさてる）

1954年青森県五所川原生まれ、福岡在住のランタン作家。80年間途絶えていた五所川原の「立ちねぶた」を復活させ、高さ22メートルの巨大な灯籠は年間120万人が訪れる祭りへと成長した。太宰府天満宮やキャナルシティ博多、長崎空港など、公共性の高い空間でも作品を発表している。
https://wataya.co.jp/wataya/facility/lantern/

別紙１

駅前広場

戸倉 英雄（とくら ひでお）

1977年京都市生まれ。幼少期に祇園祭神事・久世駒形稚児をつとめる。東京藝術大学美術学部日本画専攻卒業、同大学院修士課程修了。京都の庭、寺社、茶室、祭礼文化などを題材に制作。春の院展・再興院展に連続入選し、2024年日本美術院院友推挙。伏見稲荷大社献灯画、松尾大社干支絵馬、祇園祭協賛会献筆などに携わる。2026年、芸術グループ展「玲瓏の庭」を開催。（一社）桂川月守講理事として文化企画をプロデュースし、嵯峨野観光鉄道をはじめ企業・地域との協働、台湾での席画、映像・空間表現にも活動を広げる。 https://www.tokurahideo.com/
https://www.instagram.com/tokurahideo/

東広場

山本 啓（やまもと ひらく）

滋賀県出身。楽器はもちろん、自然音や工場から出る騒音までも音楽の素材として使うサウンドアーティスト。アンビエント、ポストクラシカル、ミニマル等のジャンルを彷彿とさせるソロライブではバイオリン、ギター、ピアノ等の生楽器にエフェクトやループを使うという、クラシカルなサウンドと現代的な手法を組み合わせた演奏スタイルで国内外で活動。また、2004年結成のインストバンドNABOWAのメンバーとしても活動中。京都市のプライベートスタジオ「THE GATE」で日々創作と研究を重ねている。
https://www.instagram.com/hirakuyamamoto/

駅前広場

トヨタ自動車株式会社×刀剣乱舞ONLINE

2026 TOYOTA MOTOR CORPORATION.ALL Rights Reserved.
©2015 EXNOA LLC/NITRO PLUS

TOYOTA×刀剣乱舞ONLINEコラボレーション決定！
伝統と革新の未来をテーマに、歴史と人々が行き交う京都駅でモビリティ×キャラクター×アートが出会うGNEならではの特別企画です。
※詳細は後日発表予定です。ご期待ください。

駅前広場

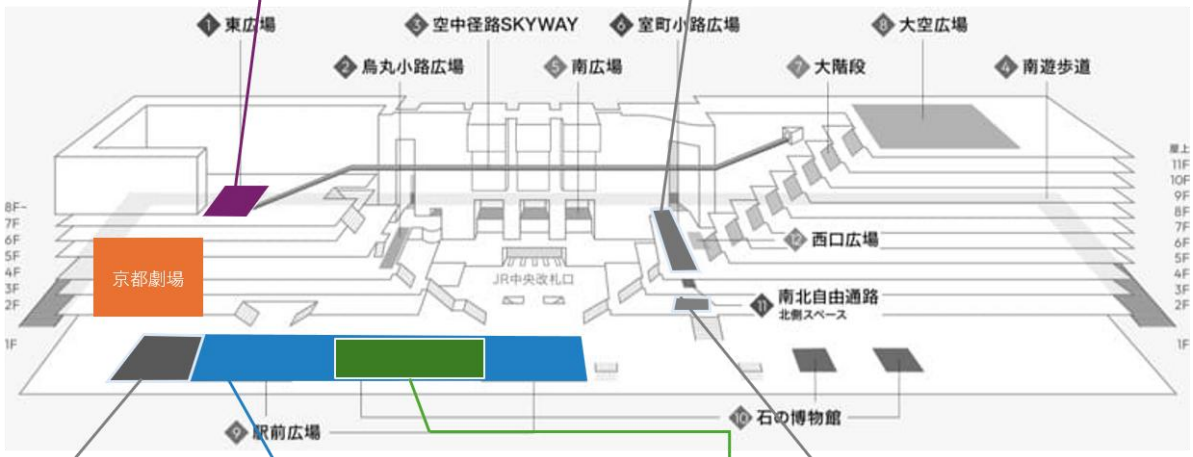
工芸実演・展示ブース

ブースにて京都の職人の匠の技を間近で見られる製作実演を開催します。和ろうそくの手作り、かるた・百人一首の製作、京御簾（みす）の技法、水引・元結、手捺染による染色、金箔押し、水引アート・アクセサリーなど、伝統工芸から新しい表現まで幅広いジャンルの実演が集結。いずれも職人の手仕事が生み出される工程をリアルタイムでご覧いただけます。
※内容は変更する場合がございます。

◆ 会場MAP

●7F東広場
Lightseeing Kyoto South 2026

●4F室町小路広場
・バンダイナムコエクスペリエンス出展ブース
・ステージイベント
SOUND SQUARE KYOTO（11/1）
・グラフィカルイルミネーションPlus



●1F駅前広場（メイン会場）
・各アート作品展示
・工芸実演/展示ブース
・協賛企業出展ブース
・フードブース
・インフォメーション
・グッズショップ

●2F南北自由通路北側スペース
日本酒の試飲・販売
（10/17・10/18・10/31・11/1・11/2・11/3）

●1F駅前広場ステージ
・開催日当日イベント
開会セレモニーほか（10/17）
・KYOTO MIC PROJECT（10/18）

・ART ＆ CRAFT BOX

イベント・ワークショップ紹介（一部）

◎DRUM TAO　オープニング演奏

開催日当日イベント

開会当日の10月17日（土）、京都駅ビル芸術祭のオープニングアクトとして、この日限りの特別演奏を披露していただきます。

実施日時：2026年10月17日(土) 13：00～
実施場所：1F駅前広場ステージ

◆DRUM TAO（ドラム タオ）
世界観客動員数1000万人！和太鼓を中心に圧倒的なパフォーマンスと数々の和楽器を奏で唯一無二の舞台芸術を繰り広げる「DRUM TAO」。2016年ニューヨーク・オフブロードウェイでは全公演SOLD OUTし、ニューズウィーク誌では「TAOは日本を世界へ売り込む『顔』になる！」と絶賛。総勢39名のアーティストが、年間958回の公演を行っており、国内外のファンを魅了しています。2026年4月9日には京都駅八条口側に常設劇場「DRUM TAO THEATER KYOTO」をオープン。年間484回公演を行っています。https://drum-tao-kyoto.com/

◎京の酒造りにおける京都府産米トークセッション

開催日当日イベント

京都府産米「祝」と「京の輝き」が、いかに育まれ、京都の酒へつながっていくのかを、京都府農林センター(原料米研究機関)と蔵元が登壇し、「育てる」「醸す」それぞれの視点からその魅力を楽しくご紹介します。

実施日時：2026年10月17日(土) 14：00～
実施場所：1F駅前広場ステージ
★2F南北自由通路北側スペースでも、京都府酒造組合連合会による日本酒の試飲・販売を行います
実施日程：10月17日(土)・10月18日(日)・10月31日(土)・ 11月1日(日)・
11月2日(月)・11月3日(火・祝)　計6日間

◎株式会社アイシン 提供＜豪華ゲストと語る！世界に字幕を添える会議 in 京都＞

開催日当日イベント

誰もが聞こえや言語の壁を超えて意思疎通できることを目指して開発された「YYSystem（ワイワイシステム）」を運営する株式会社アイシンより、世界に字幕を添える展 in 京都のオープニングとしてトークイベントを開催。「情報保障」を誰かのための配慮のみではなく、新しい楽しみや表現を生み出すものへ。システムの開発者・難聴当事者・表現者・事業者が集まり、これからのコミュニケーションの可能性を探ります。京都から、まだ見たことのない「字幕のある未来」を一緒に覗いてみませんか？

実施日時：2026年10月17日(土)15：00～
実施場所：1F駅前広場ステージ
★駅前広場にブースを出展し、リアルタイム音声認識アプリのPRを行います

◎若佐 慎一 ライブペインティング

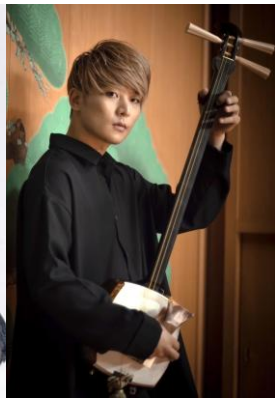
開催日当日イベント

第２回京都駅ビル芸術祭 ゲイジュツ ノエキ 2026／GNEのキービジュアルを担当する若佐慎一によるライブペイントパフォーマンスを実施。

実施日時：2026年10月17日(土) 16：30～
実施場所：1F駅前広場ステージ

◎三重野 文緒×匹田 大智コラボステージ

開催日当日イベント



書道家 三重野 文緒と三味線奏者 匹田 大智によるコラボステージ。今年の芸術祭の象徴となるオリジナル巨大書道作品をライブでパフォーマンス。制作した作品はパフォーマンス後にステージ上で展示を行います。

実施日時：2026年10月17日(土) 17：30～
実施場所：1F駅前広場ステージ

◆三重野 文緒（みえの ふみお）／大分を拠点に国内外で活動する書道家。パリのルーブル美術館地下展示場やニューヨークのタイムズスクエアなどでも書道パフォーマンスを披露。音楽に合わせてメッセージを込めて書き上げるパフォーマンスは見る人それぞれの心に響く作品となります。https://www.fumio-shodo.com/

◆匹田 大智（ひきだ たいち）／大分県出身の三味線奏者として国内外で幅広く活動。オリジナル曲をはじめ、多ジャンルの楽器やパフォーマーとのコラボレーションなども多数行っています。書道家の三重野文緒とは2025年の大阪関西万博での共演で圧巻のパフォーマンスを披露。https://www.shamisen-taichi-hikida-official.com/

◎京都駅ビル芸術祭 オープニングセレモニー

開催日当日イベント

西脇京都府知事、松井京都市長などをお招きして、
第2回京都駅ビル芸術祭の開幕を告げるセレモニーを行います。

実施日時：2026年10月17日(土) 18：00～
実施場所：1F駅前広場ステージ

（登壇予定）
◆京都府知事
西脇 隆俊様
◆京都市長
松井 孝治様
（主催者）
◆京都駅ビル開発株式会社
代表取締役社長　橋本 修男

◎三重野 文緒　デカ書道体験

大きな筆と1m×1mの巨大な紙を使って、全身でダイナミックに文字を書いていただける特別な書道体験です。定員50名※定員に達し次第終了

実施日時：2026年10月18日(日) 13：00～20：00
実施場所：1F駅前広場

◎MIC PROJECT グランプリ大会＋SOUND SQUARE KYOTO

毎週金曜日に京都駅前広場で開催されているストリートライブ「KYOTO MIC PROJECT」の出演者の中から特に注目を集める選ばれたアーティストが晴れ舞台を目指して熱いパフォーマンスを繰り広げる大会。
上位3組は11月1日のSOUND SQUARE KYOTOへの出場権を獲得！

MIC PROJECT グランプリ大会
実施日時：2026年10月18日(日) 13：00～
実施場所：1F駅前広場ステージ

SOUND SQUARE KYOTO
実施日時：2026年11月1日(日) 15：00～19：00
実施場所：4F室町小路広場

◎株式会社バンダイナムコエクスペリエンス 提供
「BIG SEAL BOOK／大きなシール帳」ワークショップ

『PAC-MAN』のシールを選び、みんなで「大きなシール帳」に貼り重ねてつくるコラージュアートのワークショップを開催。制作したコラージュアートは10月25日(日)より、駅前広場に展示します。
参加者には会場限定のPAC-MANのぷっくりしたシールをプレゼント！
※対象は小学生以下のお子さまのみとなります（保護者の方には同伴いただけます）

実施日時：2026年10月24日(土)①13:30~15:30　②16:30~18:30
実施場所：4F室町小路広場　※雨天時は南広場
参加方法：当日受付
※参加者プレゼントは数量に限りがあります。品切れの際はご容赦ください。

◎ 「きものを楽しむ一日」（仮称）
ファッション京都推進協議会×Fashion Cantata From KYOTO 提供

ファッション京都推進協議会とFashion Cantata From KYOTOの提供企画として、京都駅ビル芸術祭と京都観光を一層お楽しみいただくための「きものレンタル・着付けサービス」と、京都駅ビル芸術祭へ和装でお越しいただいたお客さまに先着で京都駅ビルアートテラスラウンジNIWAの「抹茶体験」をプレゼントいたします。
この機会に和装の魅力をご体験ください。

1.きものレンタル・着付けサービス
2.和装で抹茶体験

実施日程：いずれも2026年10月24日(土)
申込方法：詳細は京都駅ビル芸術祭公式サイトにて
　　順次公開
※きものレンタル・着付けサービスは、
事前申込受付・10月5日(月)申込締切(予定)となります

※「ファッション京都推進協議会」は、京都の伝統的な染織・繊維・工芸産業のブランド価値向上と市場開拓を目指し和装およびファッション産業振興を推進する組織です。
※「Fashion Cantata from KYOTO」は、京都が誇る日本の古き伝統である上品で雅やかな和装文化と、先進的な洋装文化そして芸術文化との交流・融合を図り、京都から広く情報発信することをコンセプトとしたファッションイベントです。

別紙２　2026年10月17日(土) ～11月3日(火・祝)の期間中通期でご参加いただけるイベント

◎株式会社バンダイナムコエクスペリエンス 提供

1.大階段グラフィカルイルミネーションPlus
「CONNECTING DOTS:256／選択があなたの道になる」

京都駅の大階段を巨大なゲームフィールドに見立て、
『PAC-MAN』と共に256面の「キルスクリーン」を目指して
選択を重ねていくグラフィカルイルミネーションです。
放映時間：15：00～22：00
※他イベント実施の場合は放映時間が変更になる場合があります

2.PIXEL DOT FIELD／ドットのひろば

『PAC-MAN』がゲーム内で食べるドットをイメージした
立体展示物と大階段グラフィカルイルミネーションから繋がる
インスタレーションの展示を行います。

実施場所：4F室町小路広場

※昨年実施イメージ

◎フォションホテル京都 提供 <ティー＆バースタンド>

フォションホテル京都が贈る「ティー＆バースタンド」が登場。
紅茶のスペシャリストが監修する多彩なフォション紅茶と、ホテル自家製の焼き菓子など、グルメホテルならではのスイーツをお楽しみください。
芸術祭のひとときに、パリのエスプリ薫る優雅なティータイムをお届けします。

実施場所：1F駅前広場

◎Lightseeing Kyoto South 2026 コラボ企画
「音で聴く京都と、ピアノと響き合う京都」

京都駅東部・東南部エリアを舞台に、京都で活動する若手アーティスト等による作品展示など文化芸術が楽しめる京都市主催の周遊型アートイベント「Lightseeing Kyoto South 2026」とコラボした取り組みを実施します。
京都の玄関口である京都駅を舞台に、山本 啓が京都各地で採集した音によるサウンド・インスタレーションを展開。街や山など、実際には離れた場所の音が重なり合うことで、窓の向こうに広がる京都の風景を新たな感覚で捉え、融合させる。さらに、誰もが自由に演奏できる常設の「駅ピアノ」を来場者が奏でることで、さまざまな京都の音と響き合い、その場、その瞬間にしか生まれない「京都の音楽」が立ち現れます。

実施場所：7F東広場

◆ Lightseeing Kyoto South 2026 は10月24日から11月23日まで開催
https://www.instagram.com/lightseeing_kyoto_south/

◎WESTERキャンペーン

京都駅ビルや周辺エリアをめぐり、
対象店舗でお食事・お買い物をすると
集めたスタンプ数に応じてWESTERポイントが
当たるチャンス！

◎京都拉麺小路デジタルスタンプラリー

京都拉麺小路のお食事券が当たるスタンプラリーを実施。
スタンプを集めるとサイドメニューやトッピングの無料クーポンをプレゼント！